



通行人に署名をすすめる
山形レッド(?)さん

「社会保障の解体は許さない!介護保険制度の抜本改善を!!」
STOP! 介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース
-介護の“Big Wave”を広げよう!-

秋の介護をよくするアクションウィーク (11月7日~14日)

山形 酒田市、鶴岡市、山形市でアクション



★山形健友会と酒田健康生協は10時~自転車でアピール行動。各事業所をまわり、14時~署名活動を行いました。



★山形虹の会と庄内医療生協は、11日と12日に署名宣伝。11日は19名の参加で131筆。12日は、準備していた署名用紙がなくなってしまったので途中で終了。13名で160筆でした。



★松柏会とやまがた保健生協、とかみ共生苑は45分間の街頭宣伝でしたが、16名で47筆でした。
(山形民医連介護・福祉NEWS 第38期2号 2015.11より)

長崎 おNEWの横断幕も持ってリレートーク♪



2015年11月11日。今年の介護の日も鉄橋で宣伝行動を行いました。今回は介護部会で企画して、介護職員のリレートークの他、シール投票を行いました。当日の参加は、ふくし村、ケアプラン、ヘルパーSt、大浦ショート、大浦デイ、上戸町イケア、きらり、そして春風会、県連、本部、労組から総勢34名の参加でした。



リレートークは介護スタッフ9名が次々と介護への想い、人員不足と母校の養成学校が定員割れしており、担い手自体が不足している介護現場の実態を訴えました。初

の試み「シール投票」のお題は「老後の心配」について。57名中、お金と介護が各19でした。

約30分間宣伝したあとは、アーケードを、おNEWの横断幕を掲げて行進。行進中も交代でハンドマイクを握り、平日の静かなアーケードで行き交う人の注目をあびました。署名は86筆でした。

(長崎/介護をよくするアクションウィークNEWSより)



☆介護報酬改定影響調査結果を記者会見しました☆



9月～10月に県下の介護サービスを運営する946法人へ経営評価、介護職員の確保、今後の経営見通しなどのアンケートを実施し77法人から回答がありました。75.4%が経営悪化、今後の経営見込みも87.5%が悪化する、介護職員は66%が不足という厳しいものでした。11日、県政記者クラブで記者会見を行い、国の責任で介護従事者の確保、改善のための施策を早急に実現することを訴えました。その様子は、18時のNHKニュースで取りあげられました。

12月18日も署名行動するそうです。がんばってください!

全日本民医連 会長・副会長・事務局長・事務局次長もアクション!



「写真撮らんやて。どないする〜?」

なんとか並んでアクション!会議中、おじゃました。ありがとうございました。

お問い合わせは、
「介護ウェア推進本部」
事務局：吉澤・誹佐(すさ)
☎03-5842-6451/
fax03-5842-6460 E-mail:
min-kaigo@min-iren.gr.jp